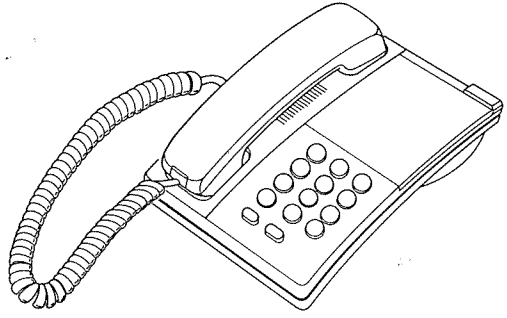
NEC

Dterm25D

T-3600電話機

取扱説明書



このたびは、T-3600電話機をお買いあげいただきまして、ありがとうございました。
正しくご使用いただくため、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

技術基準認定品
認定番号 P91-0086-1

通信機械工業会電話機通話品質標準規格品

NECインフロンティア株式会社

ご使用になる前に、必ず確認してください。

ご使用にあたって

・この電話機を一般回線に接続する場合は、電話機を含めた直流抵抗が1700Ω以上となる場所ではご使用になれません。

・一般回線に接続する場合は、必ず、メッセージウェイティングランプを着信表示ランプに切り替えてください（詳細裏面）。

・１回線あたり、この電話機のほかに２台の電話機が接続できますが、同時にはご使用になれません。また、この電話機からダイヤルしたとき、操作していない電話機のベルが鳴る場合がありますが、故障ではありません。

設置工事にあたって

・この電話機は日本国内用ですので、海外ではご使用になれません。

・この電話機は構内交換機の内線（PBX内線）用電話機です。L電話機（高損失加入者用電話機）をご使用の内線、PBXの長距離内線、共同電話、地域集団電話、公衆電話には使用できません。また、電話回線以外に接続した場合、性能が正しく発揮できない場合があります。

・NEC以外のPBXに接続した場合は、特性が適合しないこともありますので、前もってご相談ください。

・旧型の機械式ＰＢＸに接続した場合は、すべての機能がご使用になれない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

仕様

寸　　法　：　140（W）×230（D）×90（H）㎜
重　　量　：　約0.9kg
直流抵抗　：　325Ω（通話時）（I_L=Min.20mA）
メッセージウェイティングランプ点灯条件　：　Typ.DC98V/2mA
使用電源　：　局電源（I_L=Typ.40mA）

付属品がすべてお手もとにあるか確かめてください

付属品

1．取扱説明書 …… １部
2．シール …… １シート
（内線番号を記入して見やすい所に貼ってください）
3．電話機コード（約２ｍ）…… １本

取り扱い上のご注意

・落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。
・花瓶やコーヒーカップなどに注意し、水をかけないでください。
・クリップやホチキスの針など、細かいものが電話機の中に入らないように注意してください。
・受話器用カールコードや、モジュラプラグで差し込まれているラインコードを強く引っ張らないでください。
・電話機を分解・改造しないでください。改造してしまって調子が悪くなった場合、保証の対象にならないことがあります。
・電話機使用中には、ダイヤルスイッチを、ほかの位置に切り替えないでください。使用中に切り替えてしまうと、電話がつながらない場合があります。
＊お手入れは乾いた柔かい布でふいてください。
その際、シンナーやベンジンなどを使用しないでください。
＊放送局の近くや違法CB無線など、強い電波を受ける場所で通話中に雑音が入ることがあります。雑音が多くて困る場合は、最寄りのNECサービスステーションにご相談ください。お客様のご要望により有料にて対応致します。

設置上のご注意

・電話機裏側のチルトレッグと前方のゴム足が4ヶ所ともつくような、平らな場所に設置してください。チルトレッグを立てる場合は、完全に立ち上げた状態でご使用ください。チルトレッグの立ち上げが中途半端だと、電話機が不安定になります。
・テレビ、ラジオ、蛍光灯などからなるべく離れた場所に設置してください。
・直射日光の当たる場所や暖房機の近くは避けてください。
・湿気やほこりの多い場所は避けてください。
・振動の多いところは避けてください。
・極端に温度の高いところや低いところは避けてください。
・高周波を発生する機械設備（高周波ミシンなど）や電気溶接機のあるところには設置しないでください。

壁掛けにするとき(オプション)

別売りの壁掛けホルダーをご使用いただけば、壁掛け電話としてもお使いいただけます。

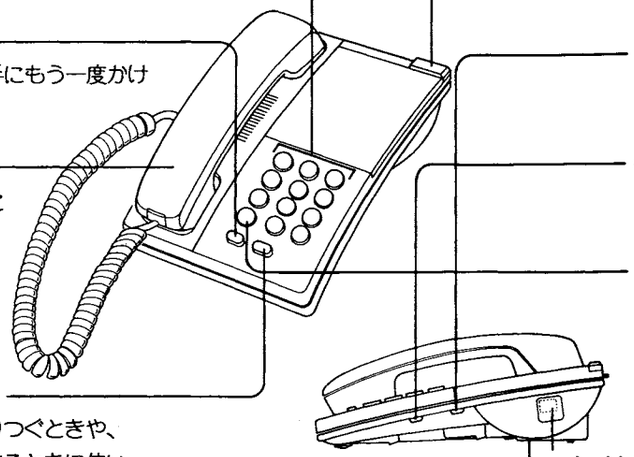
⚠注意

壁にしっかり取り付けてください。

壁に取り付ける場合は、機器の重みにより落下しないよう堅固に取付・設置してください。ケガの原因となることがあります。

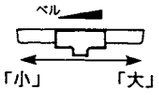
取り付けかたは、壁掛けホルダーに添付されている『取付工事説明書』（ND-21047（J））を参照してください。

●壁掛けホルダーをお買い求めの際は「T-3600電話機用壁掛け用品」とご指定ください。

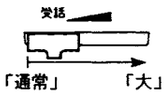


- **ダイヤルボタン**
  相手の電話番号を押すときに使います。
- **再ダイヤルボタン**
  最後に電話をかけた相手にもう一度かけるときに使います。
- **受話器**
  相手と話しをするときに持ち上げて使います。
- **転送／フックボタン**
  ほかの内線に電話をとりつぐときや、フッキング信号を送出するときに使います。
- **チルトレッグ**
  電話機の角度を変えて、ボタンを押しやすくすることができます。
  チルトレッグ2つをそれぞれカチッと音がするまで完全に起こしてください。

- **着信表示ランプ／メッセージウェイティングランプ**
  電話がかかってくると点滅します。また、メッセージの存在を知らせることができます。
- **呼出し（ベル）音量調節ボリューム**
  呼出し音の大きさを変えるときに使います（裏側に「切」スイッチがあります）。



- **受話音量調節ボリューム**
  受話器から聞こえる音の大きさを変えるときに使います。



- **トーンボタン（※ボタンと兼用）**
  回転ダイヤル回線（ＤＰ）でご使用の場合でも、通話中プッシュ信号（ＰＢ）を相手に送ることができます。通話中にトーンボタンを押すと、プッシュ信号に切り替えられます。

- **Ｉ-ＵＳＥジャック（増設用電話回線コンセント）**
  パソコンや留守番電話装置などと接続でき、いろいろな用途に使えます。

- Ｉ-ＵＳＥジャックに接続して通信中には、電話機にさわらないでください。通信がエラーになってしまいます。
- 回転ダイヤル回線（ＤＰ）をご使用の場合、この電話機にファクシミリ（ＦＡＸ）を接続すると、この電話機からの発信時にファクシミリ側で誤着信することがあります。このようなときは、ファクシミリの自動応答設定を解除してください。

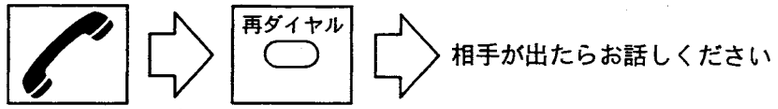
各部のなまえとはたらき

便利な使いかた

《再ダイヤル》

- **最後にかけた相手にもう一度かけるとき**

かけた相手がお話し中だったときや、うっかり言い忘れてしまったことがあって、もう一度かけ直したいときなどは、わざわざダイヤルし直さなくても再ダイヤルボタンでかけ直すことができます。



- PBXによっては、外線に電話をかけるとき再ダイヤルが誤接となって使用できない場合がありますので、ご使用になるPBXのマニュアルを確認してください。
- 再ダイヤルを取り消すときは、いったん電話を切り、再び受話器を上げて「0」を押してから受話器を戻してください。
- 再ダイヤルは、30分以内にご利用ください。電話を切ってから30分以上経過すると、再ダイヤルができなくなることがあります。

設定内容の切り替えかた

- **ダイヤル種別を切り替える**

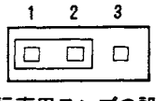
回転ダイヤル回線（ＤＰ）でもプッシュホン回線（ＰＢ）でも使用できますので、ご使用の回線の種類に合わせてダイヤルスイッチを設定してください。
先のとがったシャープペンシルのようなもので切り替えてください。

回転ダイヤル回線（ＤＰ）		プッシュホン回線（ＰＢ）
10 PPS	20 PPS（出荷時）	
10	20	MF

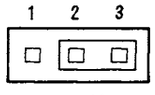
- **メッセージウェイティングランプと着信表示ランプとを切り替える**

一般電話回線に接続する場合は、電話機内部のタップを切り替えて、メッセージウェイティングランプを必ず着信表示専用ランプにしてください。

電話機裏側のネジ４本を外し、下ケースを外すとタップがあります。
内部のタップ「ＭＲＮ」を“1-2側”に切り替えてください。

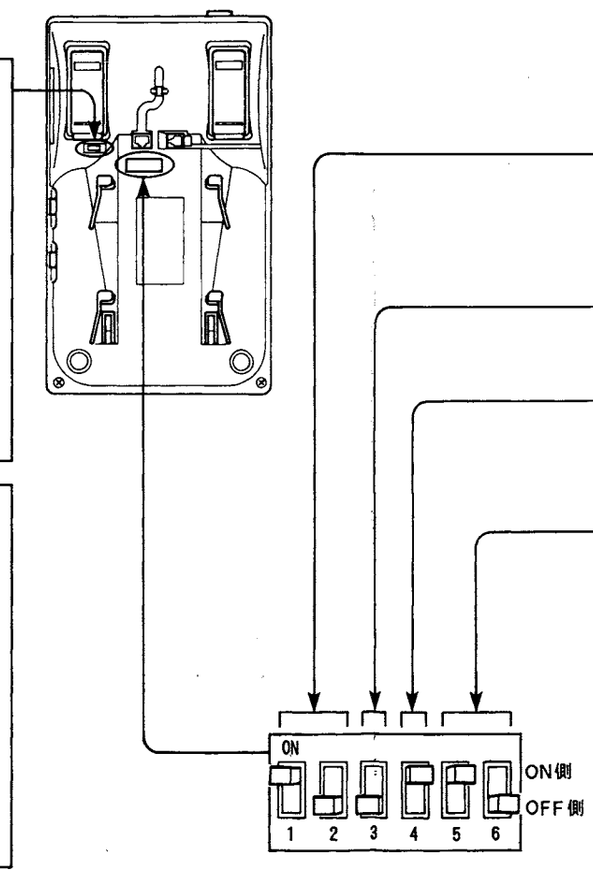


着信専用ランプの設定



メッセージウェイティングランプの設定（出荷時）

〈電話機の裏側〉



フッキング信号の時間を変える 出荷時「0.6秒」	1のスイッチをON側にすると600mSECに、2のスイッチをON側にすると100mSECに設定することができます。 ●必ずいずれか１つだけＯＮに設定しておいてください。
呼出し音色を変える 出荷時「2(OFF)」	2種類の呼出し音を3のスイッチで切り替えることができます。
呼出し音（ベル）を聞こえなくする 出荷時「入(ON)」	4のスイッチをOFF側にすると、呼出し音を聞こえなくすることができます。ただし、音を聞こえなくしても着信表示ランプは点滅します。
側音の設定を変える 出荷時「5:ON」	PBXによって異なりますが、一般的なめやすは次の通りです。 スイッチ5：デジタル交換機　（APEXｼﾘｰｽﾞ, CI-1000）と一般電話回線　（局交換機） スイッチ6：クロスバー交換機　（NEPAXｼﾘｰｽﾞ） ●必ずいずれか１つだけＯＮに設定しておいてください。

アフターサービスについて

1．万一故障の際は当社の保証規定にもとづき修理させていただきます。
2．使用上の不明な点やシステムデータの変更、あるいは故障が発生した場合は、下記にお問い合わせ下さい。
　1）お買い求めの販売店
　2）NECサービスステーション
3．当社は、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切り後最低7年間保有しています。

- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

製品の仕様・デザインは改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

NECインフロンティア株式会社

Printed in THAILAND

ND-21043(J) 第8版
2001.JUN.